

令和7年野菜害虫トラップ情報（10月下旬）

1 コナガ

性フェロモントラップによる誘殺数は、7月上旬まで平年より多く、7月中旬以降は平年並から少なく推移した。

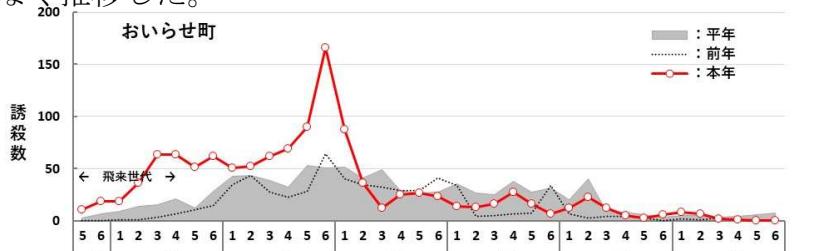


図1 性フェロモントラップにおけるコナガの半旬別誘殺推移

2 ヨトウガ

性フェロモントラップによる誘殺数は、7月第5半旬～8月第1半旬及び8月第6半旬～9月第3半旬で平年より多かった。

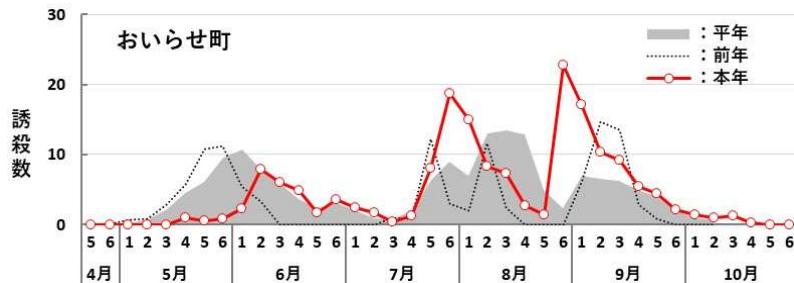


図2 性フェロモントラップにおけるヨトウガの半旬別誘殺推移

3 オオタバコガ

性フェロモントラップによる誘殺数は、弘前市と鰺ヶ沢町では8月第4～6半旬及び9月下旬～10月中旬で平年より多かった。おいらせ町では7月下旬～9月上旬、10月上～中旬で平年より多かった。七戸町では前年、前々年よりも多かった。

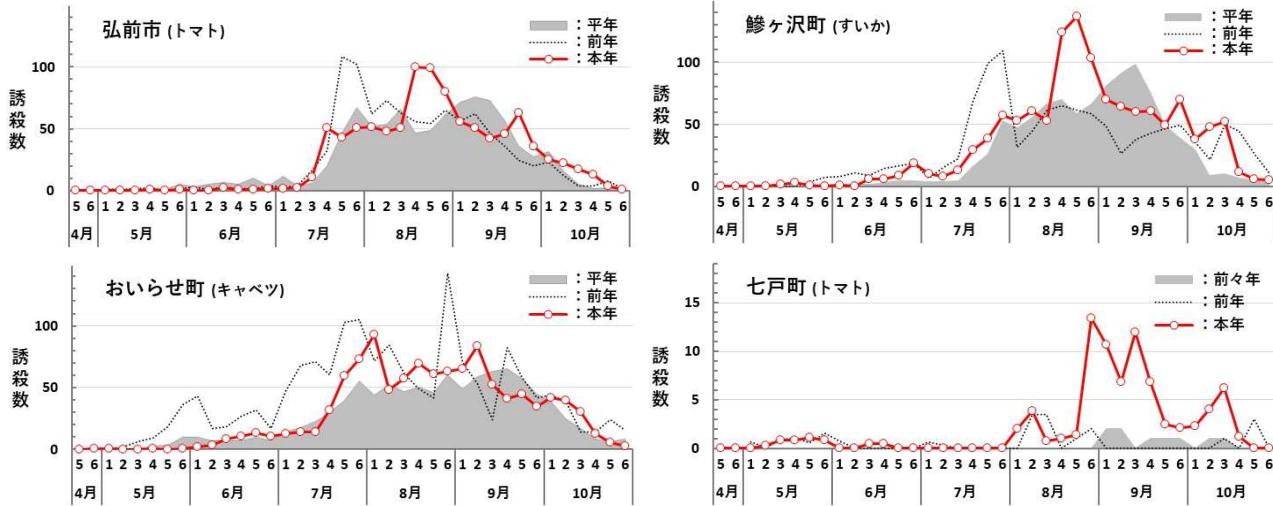


図3 性フェロモントラップにおけるオオタバコガの半旬別誘殺推移

4 タマナギンウワバ

性フェロモントラップによる誘殺数は、平年より少なく推移した。

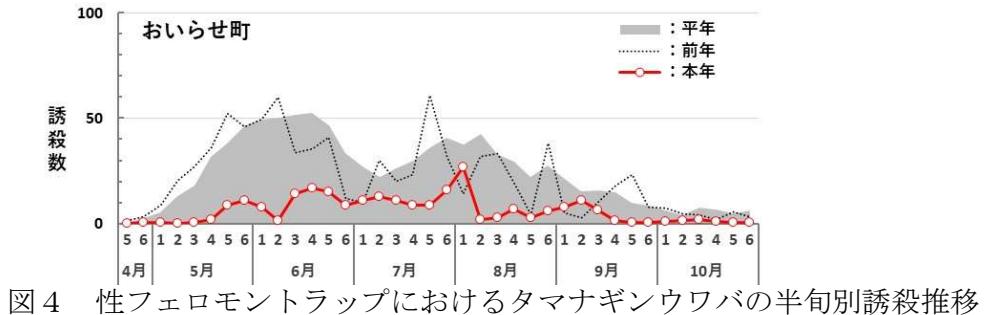


図4 性フェロモントラップにおけるタマナギンウワバの半旬別誘殺推移

5 カブラヤガ

性フェロモントラップによる誘殺数は、弘前市では8月第1半旬まで平年並、8月第2半旬以降は平年より多く推移した。おいらせ町では平年より多く推移した。

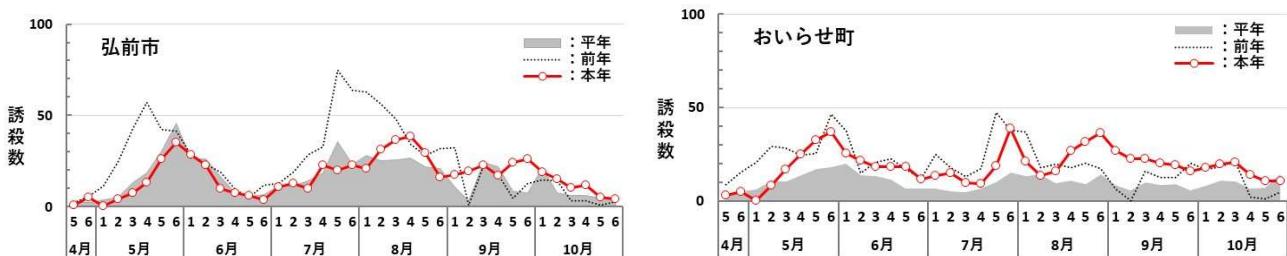


図5 性フェロモントラップにおけるカブラヤガの半旬別誘殺推移

6 タマナヤガ

性フェロモントラップによる誘殺数は、弘前市では6月第1半旬まで平年より多く、6月第2半旬以降は平年並から少なく推移した。おいらせ町では5月下旬～9月第3半旬まで平年より多く推移した。

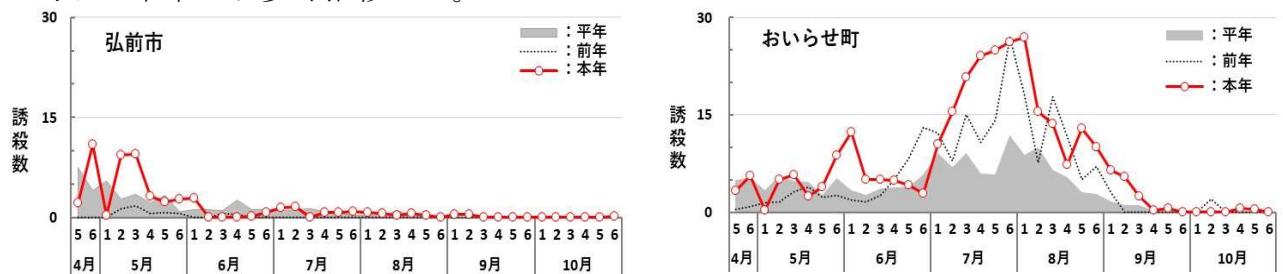
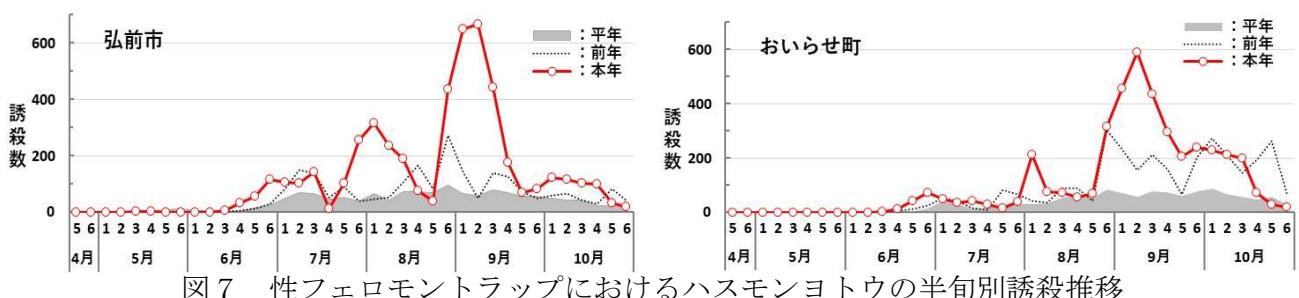


図6 性フェロモントラップにおけるタマナヤガの半旬別誘殺推移

7 ハスモンヨトウ

性フェロモントラップによる誘殺数は、6月下旬から平年より多く推移した。



8 ナガイモコガ

性フェロモントラップによる誘殺数は、平年より少なく推移した。

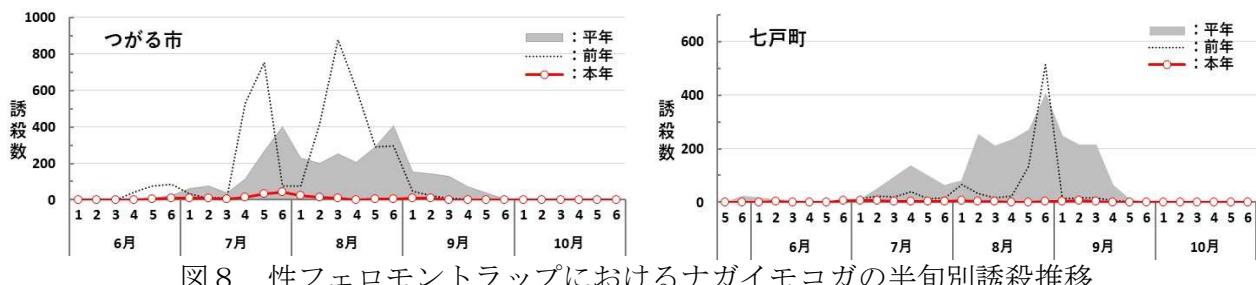


図8 性フェロモントラップにおけるナガイモコガの半旬別誘殺推移

9 ネギコガ

性フェロモントラップによる誘殺数は、つがる市では7月第3半旬を除いて平年より少なく推移した。十和田市では5月下旬～7月中旬及び8月第4～5半旬で平年より多かった。

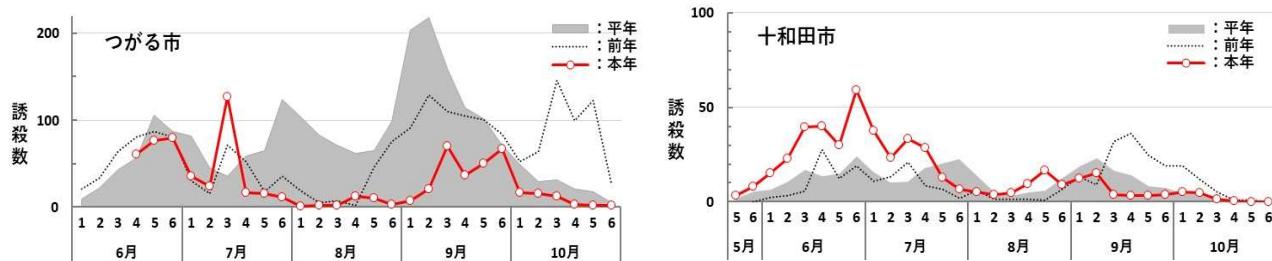


図9 性フェロモントラップにおけるネギコガの半旬別誘殺推移

10 シロイチモジョトウ

性フェロモントラップによる誘殺数は、つがる市では8月第4半旬～第6半旬及び9月第5半旬～10月第4半旬で平年より多かった。十和田市では平年より多く推移した。

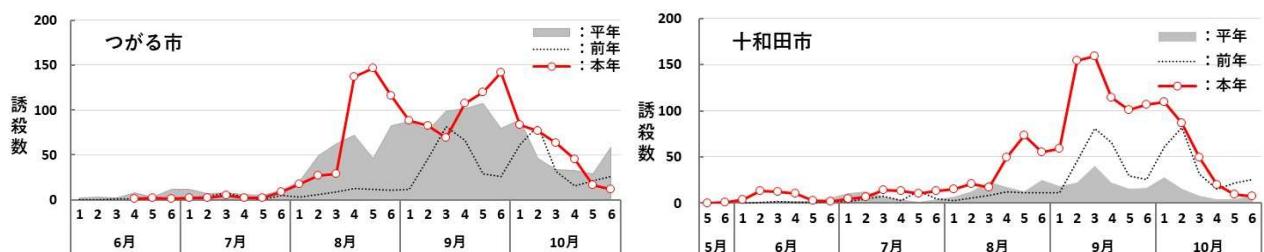


図10 性フェロモントラップにおけるシロイチモジョトウの半旬別誘殺推移

【この情報に関する問合せ先】

青森県病害虫防除所

担当：総括主幹 鈴木 千秋

030-0113 青森市第二問屋町 4-11-6

TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900